

緑に親しみ 緑を愛し 自然を守り育てる内童子緑の少年団

内童子緑の少年団 団長 ○ 蝦^{えび}名^な美^み沙^さ希^き
○ 佐^さ々^々木^き未^み空^く
○ 相^{あい}坂^{さか}優^{ゆう}美^み

1. はじめに

私達の内童子小学校は、東津軽郡平内町小湊の国道4号線十字路から、町道を南に約4km入った盆地に位置し、周辺は豊かな自然に囲まれた農村地帯の中にあります。

内童子緑の少年団は、「自然を愛し、緑を育て、住みよい郷土をつくる」ことを目的に、昭和61年10月に結成され、これまでいろいろな活動を行ってきました。特に一昨年(平成12年)は結成15周年を迎え、町内外からたくさんのお客様をお迎えして記念式典を行いました。また、平内町夜越山森林公園には15本のツバキを、学校周辺には5本のヤマザクラを植樹し、校舎の前には「緑に親しみ、緑を愛し、自然を守り育てる内童子緑の少年団」と記された大変立派な石碑も建てられました。(写真-1, 2)

2. 一年間の主な活動

私達の緑の少年団活動は、大きく次の三つに分けられます。

- (1) 勤労・生産的活動…植物を育てる活動を通して、生命を尊重し、自然現象に興味関心を持つとともに、先人の苦勞に目を向け、感謝する態度を育てる。
〔学校田・学校花壇
学級菜園・郷土芸
能の伝承等〕
- (2) 緑の学習活動…自然を観察する活動を通して、季節によって様々に表情を変える自然に気づき、自然を大切に育てる。
〔森林体験学習・緑
の募金活動等〕
- (3) 創作・奉仕的活動…自分で創り出す活動を通して、創意工夫する態度を育て、奉仕する喜びを味わう。
〔収穫感謝祭・鏡餅
贈呈・清掃活動等〕

一年間の主な活動は次のとおりです。

- 4月～日曜参観日に、お父さんお母さんたちといっしょにキノコの植菌作業を行います。今年は約50本の原木に約1000個のナメコ菌を打ち込み、その後学校の裏山にある体験の森(童子の里)まで原木を運び、収穫を願いました。2～3年前までに植菌したシイタケやナメコの原木からはもう収穫することができ、授業の合間にみんなで山に行くことが楽しみの一つになっています。
(写真-3, 4)

- 5月～5月3日の憲法記念日に、平内町夜越山森林公園内で緑の募金活動を行います。毎年5月3日は夜越山森林公園で「椿とサボテンまつり」が行われ、たくさんの方々が集まりますが、私達は縦割りの3つの班に分かれて、お父さ

んお母さんたちと一緒に約1時間募金活動を頑張ります。大きな声で募金を呼びかけるのは初めは少し恥ずかしいですが、そのうちだんだん慣れてきて、今年もたくさんの方々からご協力をいただきました。

(写真-5, 6)

中旬には、学校のすぐ近くにある学校田に全校で田植えを行います。コロで型を付けるのは私達6年生の役目で、そのあと全員が裸足になって苗を植え付けます。最後には、「苗よ育て育て大きく育て。実れ実れ豊かに実れ。」と全員で唱和し、秋の豊作を願います。(写真-7, 8)

また、学校花壇や学級菜園にたくさんの花の苗や野菜・果物の苗を植え付けるのもこの時期です。学級菜園は各学級で植え付けるものを相談して決めます。私達6年生はジャガイモ・カボチャ・サツマイモ・スイカ・トウモロコシ・キャベツを植えました。毎朝、学校花壇や学級菜園への水やりが一日の学校生活の始まりとなります。今年も夏から秋にかけてたくさん収穫し、全員で食べることができました。ただサツマイモだけはネズミに食われて、ほとんど収穫はありませんでした。収穫の時期も大事なことが分かりました。

○6月～豊作を願う地域の伝統行事である「虫おくり」に全校児童が参加し、郷土芸能の一つである「太刀振り」を舞いながら、約2時間町内を練り歩きます。途中の休憩時間に食べる、お父さん・お母さん手作りのアイスクリームを楽しみに、1年生も一生懸命頑張ります。「太刀振り」は地域の獅子舞保存会の皆さんから指導してもらい、運動会でも踊ります。(写真-9, 10)

○9-10月～学校田の稲も収穫の時期となり、全員で稲刈りと脱穀の作業を行います。鎌で刈っていく作業は楽しいですが、そのあと束ねる作業がなかなかうまくいきません。一緒に作業をしてくださるおばあさんたちを見ていると仕事が速くて、さすがだなあと感心してしまいます。(写真-11, 12)

○10月～青森県東地方農林水産事務所の皆さんや、平内町の森林組合の皆さんの指導を受けながら森林体験学習を行います。これまで、機械による枝打ち作業やウッドボードづくりを体験しました。また、白神ビジターセンターや青森森林博物館を見学して、森林についての勉強もしました。今年ヒバの植樹を行い、きれいな川を守るための森林の役割について勉強しました。

(写真-13, 14)

○11月～学校田の収穫を祝い、地域の方々を招待して収穫感謝祭を行います。私達がついたお餅で大福を作って、来てくださった皆さんやお世話になった地域の方々におみやげとして持ち帰ってもらいます。また、機械でついたお餅はお昼にお雑煮やおしることしてみんなで一緒に食べます。

この日は学習発表会も一緒に行います。その中で私達は地域に伝わる獅子舞を踊ります。これまで、男子が獅子を舞い、女子は唄を歌うのですが、今年全校の児童数が少なく、また男子の数も少ないので、全員で獅子を踊りました。私達6年生にとっても獅子の役は初めてで、初めはちゃんとできるのかとても心配でしたが、本番ではたくさんの方々の方が上手だったよとほめてくれて、とてもうれしかったです。(写真-15, 16)

- 1 2月～学校田でとれた餅米を使って、おばあちゃん・お母さん達が作ってくださった鏡餅を、青森少年院・白鳥ホーム・清風荘の各施設へ贈呈します。白鳥ホームでは、学習発表会で私達が踊った獅子舞や遊戯を披露して交流を深めています。毎年の恒例行事なので、施設の人達も楽しみにしてくれています。
- 3 月～地域のおじいちゃん達を先生に、わらを使ってのぞうり作り教室を行います。わらで縄を編むのはとても難しく、1年生や2年生はまだ上手とは言えませんが、3年生以上になるとだいぶ上手になり、時間内で一足のぞうりを完成させる人もいます。できあがったぞうりは家に持ち帰って、大切に飾ってあります。(写真-17, 18)

以上の活動のほかに、今年はイワナの放流やアカゲラ・シジュウカラの巣箱づくり、夏休み中には横浜町の南部小学校との交流会なども行うことができ、とても充実した一年でした。(写真-19, 20)

3. おわりに

私達の内童子緑の少年団の歴史は16年と浅いですが、この間、県内のグリーンジャンボリーをはじめとするいろいろな交流会への参加、平成8年広島県で開催された全国育樹祭への参加、平成9年に青森県で行われた全国育樹祭での天皇・皇后両陛下のお手入れ作業の介添え役など、数多くの活動を行ってきました。

今、日本の各地ではどんどん自然が破壊され、地球規模で環境の保護が問題となっていることを授業で学びました。また、山に棲む動物達の生活にも変化が現れ、これまで成り立ってきた人間と動物との関係が壊れつつあるということも新聞やニュースでよく聞きます。

私達の内童子小学校は今、全校児童13名の小さな学校ですが、卒業した先輩たちのこれまでの活動に負けないように、自然を守るためにこれからも活動を続けていきたいと思っています。そして、自然とのふれあいを大切にしながら、住みよい郷土をつくるために頑張りたいと思います。

《内重子緑の少年団結成15周年記念式典》



写真-1 これからも緑の少年団活動を続けることを誓いました

《5月 緑の募金活動》



写真-5 恥ずかしいのははじめのうちだけ
素直に負けず 大きな声で呼びかけました

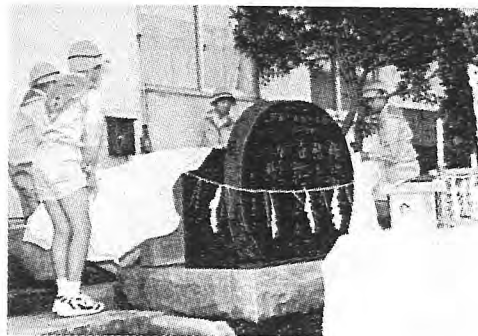


写真-2 記念碑の除幕式



写真-6 「ありがとうございます」 感謝を込めて羽根を手渡します

《4月 日曜参観日での植苗作業》



写真-3 お父さんお母さんたちと一緒にの植苗作業 収穫が楽しみです

《5月 学校田田植え作業》

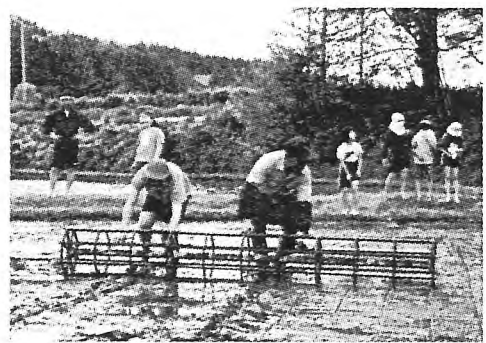


写真-7 町内会長さんと一緒に コロで型を付けます
コロで型を付けるのは6年生の役目です



写真-4 木づちで型を打ち込むのは手慣れたもの どんどん打ち込んでいきます



写真-8 裸足ではいる田んぼは ぬるぬるしていてもとてもあたたかい

《6月 地域伝統行事 虫おくり》

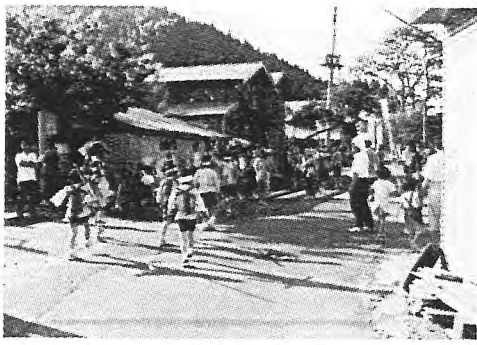


写真-9 太刀振りを舞いながら 約2時間町内を練り歩きます
沿道の人達の声援に疲れも吹きとびます

《10月 森林体験学習》



写真-13 青森森林博物館見学
いろんな資料がたくさんあって とても勉強になります

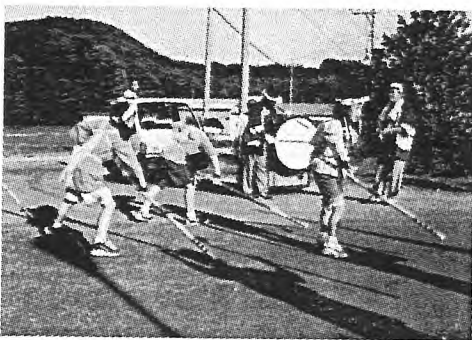


写真-10 かけ声とともに ポーズも決まります

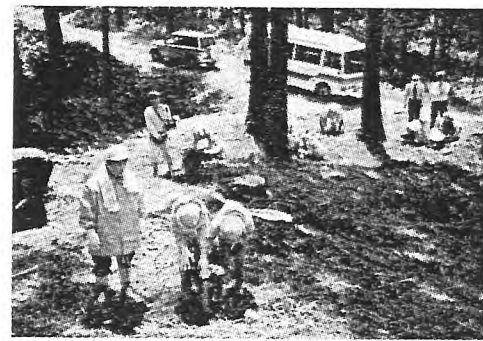


写真-14 ヒバの植樹 みんなで自然を守ります

《9～10月 学校田稲刈り作業》



写真-11 鎌を使って 全部手で刈り取ります
「ザクザクッ」という音が心地よい

《11月 収穫感謝祭》



写真-15 製作に感謝して全員で餅つき
きねをおろす手にも ついつい力が入ります



写真-12 刈り取った稲をたばねるのがむずかしい ……



写真-16 地域の皆さんと食べるお雑煮は とてもおいしい

《3月 わら細工教室》

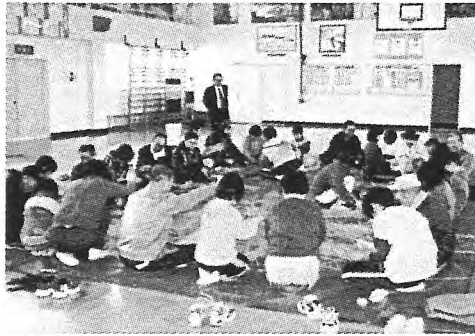


写真-17 先生役のおじいちゃん達は とても優しく教えてくれます



写真-18 「ここがこうなって……」「なるほど……」

《その他の活動》

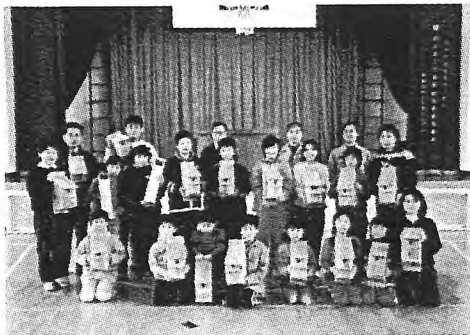


写真-19 「樂瑠づくり」 全員上手にできました
このあと 夜越山森林公園内に取り付けました



写真-20 「イワナの放流」
大きく買ってねと願いを込めて そっと放流しました